

事業番号	事務事業名	子育て学習推進事業費	所管課名	生涯学習課	令和 3 年度課長名	黒瀬 豊
05970	政策名	3 創造豊かな教育・文化の里づくり	係名	生涯学習係	担当者・シート作成者	平田 誠
	施策名	33 青少年の健全育成	根拠法令等	社会教育法		

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度~ 年度) <input type="checkbox"/> 単年度のみ	・各学校等へ実施希望調査。実施校、実施教室の確定。実施報告書の取りまとめ。講師謝金等の支払い	・子ども達の健やかな成長を支援するために、家庭や地域での子育てに関する知識及び理解を深めることを目的に開始。

2. 事務事業の対象・意図・活動・成果指標

①対象(誰、何を対象にしているのか)		④対象指標		単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア	町内の保、幼、小中学校の生徒	→	ア	人	見込 実績	1,413	1,521	1,550 1,412	1,520	1,520
イ		→	イ		見込 実績					
ウ		→	ウ		見込 実績					

②意図(対象をどのような状態にしたいのか)		⑤成果指標(意図の達成度)		単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア	生徒への啓発	→	ア	人	目標 実績 達成率	1,094	94 0 0.0%	400 462 115.5%	400	400 115.5%
イ		→	イ		目標 実績 達成率					
ウ		→	ウ		目標 実績 達成率					

③主な活動内容		⑥活動指標		単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア	事業の実施計画書の提出依頼、取りまとめ	→	ア		目標 実績 達成率	11	3 0 0.0%	13 5 38.5%	13	13 38.5%
イ		→	イ		目標 実績 達成率					
ウ		→	ウ		目標 実績 達成率					

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計 01		01		06		01		09		01		事業名		事業番号
	一般会計		教育費		社会教育費		社会教育総務費		09		01		子育て学習推進事業費		
1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 見込	5 年度 見込	前年比	決算 (千円)	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 見込	5 年度 見込	前年比			
国庫支出金						国庫支出金									
県支出金						県支出金									
町債						町債									
その他特財						その他特財									
一般財源	338	0	290	230	250	290	一般財源	221	0	100	270	250	100		
合計	338		290	230	250	290	合計(A)	221		100	270	250	100		
財源名称				従事正職員人数			1	1	1	1	1				
				延べ業務事務時間			30	6	28	30	30	22			
				人件費計(千円)(B)			105	20	94	103	103	74			
		最終予算額		290 千円	予算執行率	34.4%	トータルコスト(A+B)	326	20	194	373	353	174		
主な 支出事業内容 (予 算)		報償費		290 千円		主な 支出事業内容 (決 算)		報償費		100 千円					

事業番号	05970	事務事業名	子育て学習推進事業費	所管課名	生涯学習課
------	-------	-------	------------	------	-------

4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
新型コロナウイルスにより実施数が極端に減っている。
②この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯
特になし
③この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?
子育て学習の一環として大変有意義であるという情報を先生から得ている。

5. 事業評価

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか? 意図することが結果に結びついているか?)	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	理由説明 子育て学習の一環として町の政策体系と結びついている。
	②町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか? 税金を投入して行うべき事業か? 住民や地域民間等に任せることはできないか?)	
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	理由説明 子育て学習の一環として町が実施するべきである。	
③対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地はないか?)		
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である	理由説明 現状のやり方で見直す余地はない。	
有効性 評価	④成果の向上余地(成果向上の余地はないか? 成果を向上させる有効な手段はないか? 何が原因で成果が向上しないのか?)	
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 目標水準に達している	理由説明 現状のやり方で目標水準に達している。
	⑤廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は? 目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)	
<input type="checkbox"/> 影響がない <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある	理由説明 継続した子育て学習を行うべきである。	
⑥方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)		
<input type="checkbox"/> 改善余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地がない	理由説明 現状のやり方で改善の余地はない。	
効率性 評価	⑦事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)	
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由説明 講師への報償費のみの事業なので、削減余地はない。
	⑧人件費(延べ業務時間)の削減余地(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)	
<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由説明 現状の職員の業務体制で問題ないため、削減余地はない。	
公平性 評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか? 受益者負担は公平・公正となっているか?)	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	理由説明 学校へ希望をとり、実施しているため公平である。

6. 事業評価の総括と今後の方向性

①上記の評価結果		②全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠																							
A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり	新型コロナウイルスの影響により、実施予定が結局実施できなかった学校が多数あった。今後はZOOM等を利用した研修も取り入れるべきであろう。																							
B 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
③今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		④担当課としての事業の方針																							
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業完了	今後の改革改善案 特になし		<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○			低下			
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持		○																						
	低下																								
⑤改革改善案を実施する上で解決すべき課題																									
特になし																									